



TITLE:

佐波宣平教授略歴

AUTHOR(S):

経済学会

CITATION:

経済学会. 佐波宣平教授略歴. 経済論叢 1968, 101(1): 147-148

ISSUE DATE:

1968-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/133241>

RIGHT:

經濟論叢

第101卷 第1号

佐波宣平教授記念號

献 辞	出口 勇 藏	
組織論史におけるバーナード理論の意義	山 本 安 次 郎	1
スミス経済学における巨視的モデル	青 山 秀 夫	22
マクロ経済学の論理と政策的指向性	島 津 亮 二	35
資産選択の理論	鎌 倉 昇	53
ロ イ ズ	谷 山 新 良	62
巨視的計量モデルにおける乗数	森 口 親 司	81
Activity Analysis と立地モデル	小 林 清 晃	94
地域経済の構造分析	井 原 健 雄	111
輸送投入と産業連関分析	山 田 浩 之	131

佐波宣平 教授 略歴・著作目録

昭和43年1月

京都大學經濟學會

佐波宣平 教授 略歴

- 明治38年(1905) 1月16日 山口県都濃郡末武北村字花岡に生まれる。姓は「岩瀬」
- 大正6年(1917) 3月 花岡小学校尋常科を卒業
- 大正8年(1919) 3月 同校高等科(2年)を卒業
- 3月 徳山海軍煉炭所に製図職工見習として勤務(大正10年3月まで)
- 大正10年(1921) 4月 山口県立下松工業学校(機械科)へ入学
- 大正12年(1923) 3月 同校第2学年修了後、中途退学
- 4月 私立鴻城中学校(山口県山口町)第4学年に編入学
- 大正13年(1924) 3月 同校第4学年修了
- 4月 山口高等学校(文科甲類)へ入学
- 5月 佐波へ入家
- 昭和2年(1927) 3月 山口高等学校を卒業
- 4月 京都帝国大学経済学部へ入学
- 昭和5年(1930) 3月 同学士試験合格
- 4月 京都帝国大学大学院に入学、小島昌太郎教授の指導をうける(昭和9年3月 同大学院退学まで)
- 9月 京都帝国大学経済学部副手(昭和9年3月まで)
- 昭和6年(1931) 1月 「経営と経済」(京都帝国大学内京都経営学会、小島昌太郎博士監修)の編輯にあたる(約2年間)
- 9月 立命館大学商学部へ非常勤講師として出講(交通論、海運論、保険論、火災保険論、貿易実践などの講義を行う、昭和17年まで)
- 昭和9年(1934) 3月 京都帝国大学経済学部専任講師
- 昭和10年(1935) 3月 高崎八重子と結婚
- 昭和13年(1938) 3月 京都帝国大学助教授(経済学部)、外国経済書講読の講義を担当
- 昭和14年(1939) 4月 保険論の講義を担当
- 昭和15年(1940) 2月 満州国および中華民国へ出張(同年3月まで)
- 6月 辰馬海事記念財団創立、評議員となる
- 昭和19年(1944) 2月 学術研究会議第707研究班員

昭和19年(1944) 4月	交通論の講義を担当
8月	臨時召集(呉海兵団)をうけるが、3日後に解除
昭和21年(1946) 7月	京都帝国大学教授(経済学部), 経済学第5講座を担当
昭和24年(1949) 2月	京都大学評議員(昭和26年2月まで)
昭和25年(1950) 4月	兵庫県立神戸商科大学教授を兼任(昭和32年6月まで)
9月	学術奨励審議会(学術用語分科審議会)専門委員(昭和39年6月まで)
11月	日本保険学会理事に就任
11月	京都大学より経済学博士(経第35号)の学位授与
昭和26年(1951) 3月	京都大学防火委員会委員(昭和26年11月まで)
7月	心筋梗塞の最初の発作(海事法学会(神戸)出席中)
昭和28年(1953) 4月	京都大学大学院経済学研究科学生指導(昭和38年4月まで)
11月	交通文化賞(第1回)を受く
昭和34年(1959)11月	日本交通学会理事に就任
昭和36年(1961)10月	胃潰瘍による出血をみる(日本保険学会(香川大学)出席中)
昭和38年(1963) 4月	京都大学大学院経済研究科担当(昭和42年度まで)
7月	北海道大学経済学部講師(非常勤)に併任(保険論, 同年7月30日まで)
11月	網膜剥離の手術をうける
昭和39年(1964) 6月	学術奨励審議会専門委員(昭和41年6月まで)
昭和40年(1965) 4月	山口大学経済学部講師(非常勤)に併任(保険論, 同年10月まで)
8月	胃痛手術をうける
昭和41年(1966) 4月	数理経済学の講義を担当(昭和41, 42年度)
8月	肝臓癌手術をうける
10月	日本海運経済学会創立, 副会長に就任
昭和42年(1967) 7月	再び肝臓癌手術をうける
12月6日	退官記念講義を行う